

電力部会活動状況

第3回沖縄防災連絡会
平成25年7月2日（火）

構成機関

沖縄電力(株)防災室
沖縄総合事務局
開発建設部防災課
　　々　　道路管理課
経済産業部エネルギー対策課
(平成24年12月 設置)

検討課題

東日本大震災を受け、大規模災害発生時におけるエネルギー等の早期復旧体制の確立が強く求められることから、基幹インフラである電力の早期復旧等を図ることを目的に関係機関における連携体制の強化・構築を図る。

電力復旧のための沖縄総合事務局と沖縄電力の協力体制の検討内容

- I 情報共有体制の構築
- II 電力供給早期復旧に向けたアクセス等確保のための協力体制の構築
- III 防災資機材の貸与
- IV 災害時の情報交換及び協力に関する協定
- V 訓練での協力体制の確認(25年度～26年度)

I 情報共有体制の構築

沖縄総合事務局所有の防災ヘリや道路監視カメラからの映像を沖縄電力(株)と共有することにより被害状況を把握し、復旧車両の迅速な現場配置等が可能になり、早期停電解消につなげる。



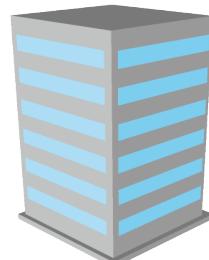
沖縄総合事務局防災ヘリコプター



沖縄総合事務局防災室



道路監視カメラ(CCTV装置)



沖縄総合事務局



沖縄電力(株)



台風による電柱倒壊



2002年9月の台風16号による通行規制



2002年8月の台風15号による越波



高所作業車

Ⅱ 電力供給早期復旧に向けたアクセス等確保のための協力体制の構築

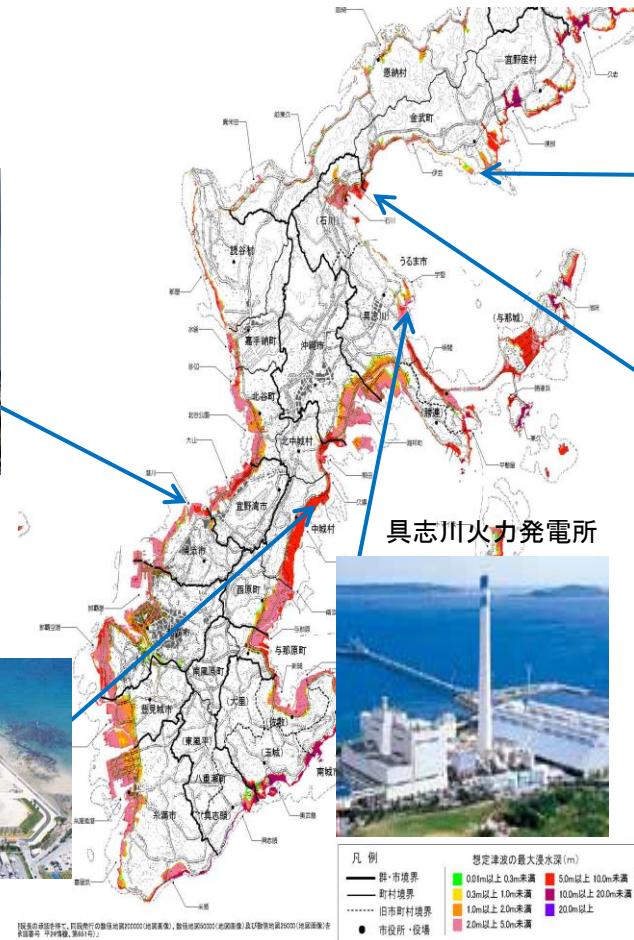
沖縄県土木建築部公表(平成25年3月)の津波浸水マップと沖縄本島内の各発電所の位置を以下に示す。金武火力発電所は他発電所より被害が比較的少ないが、貯炭場、石炭排出コンベア、電気室などの浸水が予想される。



牧港火力発電所



吉の浦火力発電所



金武火力発電所



石川火力発電所

電源確保のため、比較的被害の少ない金武火力発電所の早期復旧が必要。復旧要員の参集や電気設備復旧に必要な資機材搬入のため、大型トラック(8t程度)が通行可能な空港・港湾から同発電所へ至るアクセス等確保のための協力体制が必要となる。

III 防災資機材の貸与

津波等の浸水などに沖縄総合事務局の所有している排水ポンプ車などを人員とともに派遣



沖縄総合事務局排水ポンプ車

IV 災害時の情報交換及び協力に関する協定

情報共有及び協力体制の構築に関する事項を定め、沖縄総合事務局と沖縄電力(株)にて締結する協定案を作成し、本年7月締結を目指して作業を進めている。



V 訓練での協力体制の確認

協定書に基づく協力体制を防災訓練を通して確認
(道路啓開要請訓練、災害対策用機材派遣訓練、被災画像伝送訓練)



沖縄総合事務局防災訓練の様子